

2022年1月4日

株式会社 Lateral Kids 職員各位

株式会社 Lateral Kis
代表取締役 川村 陽介

新年、明けましておめでとうございます。

2022年の年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

一昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、私たちの生活や社会の在り方に大きな変化がみられるようになってきました。そのような変化に合わせ、日々子どもたちのため、保護者の皆さまのため、施設の衛生管理や行事の工夫をはじめ、毎日の感染症予防策にご尽力いただきありがとうございます。

昨年は、東日本大震災から10年という年でもありました。震災は東北地方を中心に甚大な被害をもたらし、今なお困難な状況が見受けられますが、人々のたゆまぬ努力の結果、復興・再生も大きく進んでいます。この節目の年にあたり、様々と思いを巡らす中で、あらためてこの事業の社会的意義を感じ、気を引き締めたところであります。

Lateral Kidsとしては、“進化・成長”をキーワードに、地域になくはならない園になるため、保育の見える化の工夫や、新たにグループを迎え入れるなど、新しい取り組みに挑戦した一年でもありました。実際に少子化の影響や保育園の縮小が顕著になってくるなか、ますます保育の質や、その特性をいかした多機能化に対する重要性や期待が高まっていることを感じています。

2022年、この時代の変化による社会のニーズを的確にキャッチし、柔軟性と創意工夫をもって実践していく行動力をもつことにより、持続的に社会的な役割を果たしていかなければならないと考えます。時代に合わせて変化していくものがある一方、人のちからや、人と人のつながりは、変わらず尊いものです。困難があっても、Lateral Kids グループ一人ひとりが互いに敬意をもち助け合いながら、変化を恐れずに常に前進、チャレンジしていこうとする意識をもって、グループ全体の事業の発展に取り組んでいきましょう。そして、未来ある子どもたち、そしてその周りの環境を支えていくこの保育・療育事業に全ての職員が誇りをもてるよう、Lateral Kids グループ全員が一丸となって企業価値を高めていきましょう。

Lateral Kids グループの益々の発展、そして全職員の皆さまとご家族にとって、充実した幸せな一年となることを祈願して、年頭の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いたします。